



育児大好き



3月号

こんにちは、今月は「ひな祭り」ですね！

女の子がいるパパさん、ママさんはお雛様を飾り、童謡「うれしいひなまつり」を教えてあげたりしたのでしょうか？子どもの頃はお人形さんの顔が怖かったので、せっかく飾ったお雛様を見て泣いてしまった子も居るのではないかと思います(笑)

男の子も大きくなれば、「女の子の行事なんて…」から、「ひなあられ」「ひし餅」が食べられる美味しい行事だと喜ぶ様になるかもしれません。・・・女の子もですが(笑) 

来月号が発行される頃には、さくらが咲きはじめているでしょうか？花粉症対策もはじめなくては！ 

MENU

★ 赤ちゃんのおもちゃは、クオリティコントロールが命なんです！
～おもちゃの質のこだわりについて～

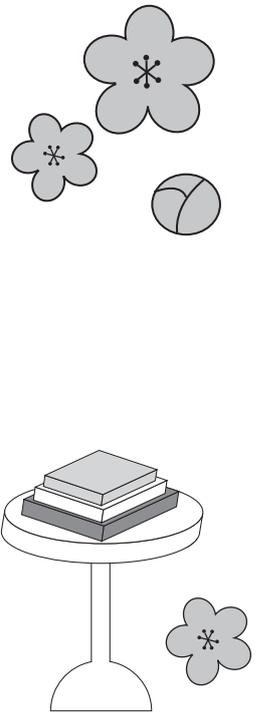
★ 【育児お役立ちコラム】パパ大豆の「ネクタイとおんぶひも」
～子育ては分担じゃなく協力～

★ パパ大豆の子育て豆知識
～発達の積み重ね(3) 児童期:「探求」～

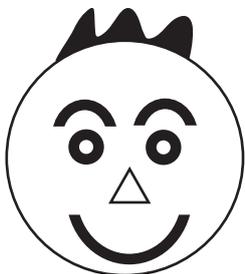
★ 子育て雑感
＜期待と思い込み、似ているようで全然違う＞

★ 「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
～たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介します！～

◎ 「楽しむ子育て広場」「トイフォーベビー」のご利用案内
～赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら……～



パパ大豆の「子育てひとこと語録」



ハイハイや、つかまり立ち、つたい歩きとやって、早ければいいって思わないんですよ。赤ちゃんのペースで、全く問題ないんですよ。個人差というのを認めてあげると、子育てはもっと楽しくなりますよ。

パパ大豆

■育児大好きワイワイ新聞 発行の主旨

「育児が楽しい」と思える気持ちを、多くの育児にたずさわる人たちと共有できたら、もっと育児が楽しくないと思いませんか？
「わたしの子育て、これでいいのかしら？」といった悩みや不安を誰かに話し、「そういうの、あるある」と共感してもらえただけで気持ちが少し楽になる・・・なんてことはないですか？「育児大好きワイワイ新聞」は、今よりもっともっと育児を楽しんで、育児を大好きになってもらうために、発行していきます。なので、読者のみなさまも、どしどし「お声」をくださいね！育児の中でうれしかったこと、悩んでいること、ご意見、ご感想なんでもけっこうです。その「みなさまからの声」を、今後の編集に生かしていこうと思っています。

【赤ちゃんのおもちゃは、クオリティコントロールが命なんです！】

こんにちは、パパ大豆こと廣島です。
今回は、おもちゃの質についてお話ししようとおもいます。

先日行ってきた香港のトイショーでみつけてきたおもちゃが、いよいよ入荷します。
日本に入荷する前に、パパ大豆がキッチリと検品をしてきます。

工場は中国です。
中国と聞くと、「モノが悪いのでは？」とお思いになる方もいるかもしれませんが、布の知育玩具のほとんどは、中国の工場で生産されてるんですよ。

もちろん、メーカーは、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、オランダ、ベルギー、イスラエルと、本当に様々ですが、みんな生産拠点は中国なんです。
そして、これらのメーカーの商品は、みんなとても高い品質を保っています。

確かに「中国製」のもので、品質の悪い製品を見かけることがありますよね。
「同じ中国製なのに、なんでこんなに違うんだろう？」って思います。
その理由は、クオリティ・コントロール(品質管理)にあるんです。
つまり、メーカーの人間が、現地の工場について、製品を作る段階で指導して、納品の前に、さらに点検するわけです。
ここが、キチンと行われているか、そうでないかが、最終的な商品の品質に大きく影響します。

もちろん、パパ大豆が輸入しているおもちゃは、すべて、メーカーによる厳しいクオリティ・コントロールのもとに生産されています。そして、さらに、パパ大豆の場合は、最初のロットが工場を出発する前に、必ず現地工場に行って、最終的に出来上がったものを、ボク自身の目で確かめて、納得してから、日本にむけての出荷を許します。

この段階で、パパ大豆が「ダメ」と判断した場合、その時点でその商品は輸入しません。
パパ大豆は、何を見てるのかというと・・・

ちゃんとサンプルの仕様どおりの素材が使っているかどうか？
つくりの部分で手抜きはないか？
しかけ(通常見ためにはわかりにくい)は、ちゃんと、仕様どおりか？
パッケージングはしっかりとしてあるか？

といったことです。工場に直接出向く理由は、もう一つあります。
それは、実際に工場に行って、確かめたいこともあるからです。
たとえば、工場の衛生状態はどうか、工員はどんな表情で働いているか、工場の責任者はどんな人物か、なども併せてこの目で確かめるためです。

そんなわけで、近々、中国の工場へ行ってきます。入荷をお楽しみに！

【育児お役立ちコラム】 パパ大豆の「ネクタイとおんぶひも」

このコラムは、パパ大豆の育児日記「ネクタイとおんぶひも」の過去のトピックからピックアップしてお届けしています。

<子育ては分担じゃなく協力>

『子育ては2人の「分担」ではなく「協力」するもの』

心理セラピストの星一郎さんの言葉です。

パパ大豆も、最近では「協力」という考えに、ちょうど変わってきているところへ、この言葉を本で読んだので、とっても共感しました。

家事や育児のあれこれを、夫婦で役割分担する。これ自体決して悪いことじゃないんです。

パパ大豆もかつては、そうしていました。

でも、役割を割り振って、ガチガチにしてしまうと、決してうまくいかない、というのが実感です。

たとえば、パパ大豆のうちは、夫婦共働きです。当然、家事も育児も二人でやっています。

それは、ずっと変わっていないのですが、取り組み方というか、とらえ方が変わってきたんです。

役割分担をすると、仕事が明確になって、自分の役割に対して、責任感(使命感)を持つてできるのはいいことだけど、それは、会社などの組織において最大限に有効な話で、夫婦間では、あまりうまく機能しないという実感が今はある。

必ず、どちらかが、ものすごく忙しい時期というのが周期的にあるものなんですね。

そうすると、どうしても自分の「役割」を果たせない時がでてくるわけです。

そんな場面で「助け合う」ことがしにくいのが「役割分担」なんです。

なぜかというと、役割分担をすると、自分の「役割」以外に関心がなくなってしまうからなんです。

自分の分をこなしていれば、OKになってしまいがちなんです。

最近はこの風に考えています。

「子育てや家事は、すべて自分がやることであり、妻がやることでもある。」

そこに、一切の線引きをなくして、

「たくさんあるいろんなこと」を「協力」してやっぺいこう、というものです。「誰が何をやる」という考えを排除しました。

結局やっぺいてることは、役割分担してるときと、そう大差はないんですが、取り組み方が変わりました。

たとえば、小さなことですが、妻が夕食を作ってくれた。

今までは妻の役割だから、当たり前とおもっていたのが、今は、「夕食を作ってくれて、ありがとう」と思えます。

逆に、食後の皿洗いをボクがしていると、妻は「ありがとう」といいます。

そして、ボクの仕事が一時期集中的に忙しいとき、出張のときには、すべてを妻がこなし、その逆もあります。

「協力」という考えをするようになって、僕も妻も子育てや家事のことで、無意味な言い合いをすることが本当になくなりました。

「協力」というのは、『お互いがあるがとうの気持ちを持って取り組むこと』じゃないかと、感じます。

そして、大事なものは、それを「ことば」に表すこと。そうしないと、気持ちは伝わりにくいです。

そして、その「ありがとう」の言葉は、確実に「心の潤滑剤」になってくれています。

特に「子育て」は、To Do リストのように、きっちり予定通りにはいきません。

ハプニングやイレギュラーの連続だからこそ、『役割分担ではなく、協力』の考え方を大事にしたいと思います。

【パパ大豆の、子育て豆知識】

<発達の積み重ね(3)児童期:「探求」>

今回は、児童期(3~5歳くらい)の発達についてです。

幼児期後半のプレスクールといわれるこの時期の発達課題は、「未知の探求をうながし自発を育てる」です。

3歳~5歳くらいの幼稚園に行く頃を「児童期」といいます。この頃に育つのが自発性です。

児童期の子どもたちは、とても活動的で、たえず動いています。

疲れを知らない時期、疲れがすぐ癒される時期ですし、あるいは失敗を恐れない時期、失敗をすぐ忘れる時期でもあります。

これは自らの働きかけによって、物事の性質を知ろうとしているからです。「感覚運動期」ともいいます。「動くこと=ものを考える」ことですから「どのくらい動くか=自発性を育てられるか」ということなのです。第一線で活躍している科学者は、同じ条件で同じ実験を何度もして、何度も得た同じ結論を真実として、新たなページを開いていくのです。

子どもの「いたずら」は科学者の実験なのです。

「いたずらをする=自発性が育つ=創造性が育つ」ということです。

このいたずらに対して、「どうしてそんなことをしたの!」と叱る人がいますが、この叱り方は、子どもにとって残酷ですし、最悪の叱り方です。

こどものいたずらは実験ですから、「できればしないほうがいい」ということを伝えてあげるだけでいいのです。

伝えてもすぐには止めませんし、たとえ伝えなくても、何回かやれば止めます。

大事なことは、何回もやらせることです。これが自発性を育てることなのです。

佐々木正美 著「子育てトーク」より

わが家で言うと、上の娘のルカはこの時期の後半にあたります。

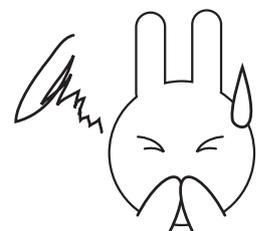
これを読むと、少し反省します。3~5歳というと、言葉も達者になり、こちらの言うことも、言葉としては、完璧に理解できる年齢なので、ついつい「大人の常識」をおしつけてしまうことがあります。

いたずらに対して、「なんでこんなことするの」と言ってしまったり。

いわゆる「最悪の叱り方」ですね。

この時期は、あまり目を光らせずに、やりたいようにやらせる、そして、子どものすることに、あまり口出ししないという方針を固めるのが良さそうですね。

次回は、「シリーズ最終回」の学童期をお届けします。



【子育て雑感】

<期待と思い込み、似ているようで全然違う>

多湖 輝さんの「楽しく育てれば賢い子が育つ」にとってもおもしろい一説がありましたのでご紹介しますね。

「うちの子は美人でしょう。目の辺りが有名女優の〇〇さんにそっくりだと思いませんか」と、こんなふうに娘の自慢をするお父さんがいます。
そういわれるとなんとなくその女優さんに似ているように思えてくるから不思議です。
あるいは、「うちの子供は小学校の全校マラソン大会で、四年生のトップだったんです。
このままいけば、オリンピック選手も夢じゃないかもしれない」と言う人もいます。
わたしは、こういう自慢は大いにすべきだと思います。

逆にしてはいけないのは、自分の子どもを悪く言うことです。
「いやこの子は親に似てバカでノロマでどうしようもありません」。こんなことを子どもの目の前で言う親がいます。
たとえ謙遜であっても、これはいけません。
こんなことを言われて育つと、子供の性格がほんとうにゆがんでしまいます。

(中略)

親がそう思い込み、ことあるごとに「あなたは本当にいい子ね」と言い続ければ、子どもはいい子に育ちます。

期待は往々にして裏切られます。でも思い込みは裏切られることはありません。
たとえ子どもがオリンピック選手にならなくても、素質は孫に受け継がれるかもしれません。
親の思い込みとはそんなものです。
思い込みはあった方がいい。それもたくさんあった方が楽しいと思います。

「楽しく育てれば賢い子が育つ」より

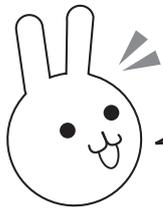
これを読んで、パパ大豆は「ハッ!」と思いました。「期待」と「思い込み」。
この二つって、言葉としては、同じような表現がされますよね。
「わが子がオリンピック選手になる」ってことを期待する親、思い込む親。。。
一方で、「子どもに期待をかける」ということを、パパ大豆は、したくありません。
「親の期待」なんて、子どもにとっては重荷以外の何者でもないですから。
「親の子どもへの期待＝親のエゴ」くらいに思っています。

でも「思い込み」となると話は別です。「思い込みはあった方がいい」というのは、納得できるし、ボクもそう思います。
一体、何が違うんだろう?・・・とそんなことを考えて、「ハッ!」と思ったんです。

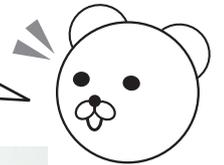
その違いは「思いの強さ」ではないでしょうか。

「そうなる心から信じて疑わない強い思い」それがあれば、「期待」は「思い込み」にかわる。
「思い込み」の裏側には、子どもの良いところ、優れたところ、可能性を引き出して、伸ばしてやりたい、
という「願い」が込められているように感じます。
そして、それは必ずひとつかたのものになると、本気で思い、信じる親の姿が見えます。
そして「思い込みは裏切られない」子どもが何度失敗したって、挫折したって、そんなことは関係ないのが「思い込み」。
そこまで信じられたら、子どもだってうれしいし、誇らしいし、なんとなく「そうなのか」と素直に思うことでしょう。

「期待」をしちゃいけないとは思いません。親なら誰しも、子どもに期待しちゃいます。
でも、それを本気で信じることが出来るほど強い「思い」がないなら、その期待は、
そっと胸にしまっておくべきだと思います。期待を口にしてもロクなことはありません。
そして、子どもの可能性をいろんな角度から見てあげたいと思います。より具体的に。
そうする中で、「もしやこの子は・・・」と期待が生まれ、それはやがて、
「この子は・・・に違いない」という思い込みを持つ。
そんな「思い込み」を大切にしたいです。



「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
 ~たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介します!~



布絵本

"My Duckling Book" アヒルさんの本



絵本は息子がとても気に入っています。
 赤ちゃんや子供が不思議と好きなビニールのガサガサが絵本に内蔵されているのがすごく画期的だと周りの人からも好評です。
 更に角が歯固めになっているのも息子的には嬉しいことらしく、しょっちゅうかじっています。
 足でページをガサガサさせながら端っこカミカミが最近の定番の遊び方です。

K.N様

先日、ティーサーブックを送っていただいた〇〇です。
 私が知ったのは、まだ妊娠中の通勤時の朝のラジオでした。9月に出産し、倫汰(リンタ)もまもなく満8ヶ月です。
 初めての妊娠・出産で、何もかもが手探りですが、歯もはえ始め、あうあう話したり、大きな声で笑ったり、一生懸命寝返りをする姿を見ると、すごく気持ちが穏やかになります。
 リンタが4ヶ月頃から、私が仕事に復帰したので、宅老所も兼ねた託児所に預けています。
 そこでは、じいじ・ばあばの癒し系のアイドルになってるみたいで、なんだか嬉しくなりますo(^-^)

私の中で、子供にイイものを〜と考えるようになりました。
 肌にふれるもの、口に入れるもの、悩を刺激するもの…。
 そういった意味で、このおもちゃに巡り会えたことはとてもよかったと思います。

ジム

Lamaze (ラマーズ)
 スピン&ガーデンジム



白黒赤

白黒赤絵本とガラスックホスターが届きました、
 早速息子(2歳)にみせたのですが大興奮をひらけりす
 寝あきでちよと不機げだったのが、視点があつた
 とたんには手足をびたつかせて声もあげてよるこんでいました。
 これには、私もびっくり、今まで赤ちゃんで動くものや
 音のするものを喜ぶと思っていたので、大人からみたら
 シンプルすぎる本にこんなに反応するなんて、今までで
 いうと、2才すらだ、こして早くねて、思っていたのか
 この本をみせるとびた、と泣きやわのぶたのしくなりました。
 本をしまつた後の息子のよみしそうな顔をついに
 またみせてしまっています。
 本当に良い本をありがとうございます。ごせいました。

先日購入しましたプレイジム、無事届きました。
 早速寝せてみました。
 まだ1ヶ月半なので、さわつたりにぎつたりするのは
 できないようですが、ぶら下がるおもちゃをじっと見ては、
 バタバタと手足を動かして「うつく+」と話していました。
 これから楽しく遊んでくれることを楽しみにしています。
 成長にあつたおもちゃ、本当に大切なんですね。
 これからもお勧めおもちゃの紹介を
 お願いします。

匿名希望様より

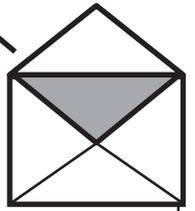
こんにちわ。無事プレイマットが届きました。
 息子も興味を持ってくれて、楽しく遊んでくれています。
 初めての子供なためどのような物に子供が興味をもち楽しむことができるのが悩んでいたのですが、実は今回
 お願いしたプレイマットを販売してみえるお店は他にもあつたのですが、TOY4BABYさんのホームページを拝見し
 こちらでお願いしたいと思つたんです。
 これからも温かみのある子育てグッズを紹介してください。

H.H様より

Whoozit フージット・お出かけラップ



おもちゃ



本日品物無事届きました。

可愛くラッピングして頂きありがとうございました。

しばらく隠しておいて・・・と思っていたらバニーちゃんのぬいぐるみを息子が見つけてしまい

「フーンフーン」の「開けて～」の声に負けて開けて渡した所遊ぶ遊ぶ。

特にファスナーが気に入ったらしく、ずー————と上げたり下げたりを繰り返して遊んでいました。

そうそう。息子、ホントにやんちゃです～。どちらかと言うと大人しい方だとは思のですが
ず————と動いています。

思い通りにならないと癩癩起こしてこちらの顔を叩いたり耳を引っ張ったり。

おもちゃ選びや接し方に悩む事も多いですが、メルマガを参考にさせて頂きつつどうにかこなしています。

また「上質なおもちゃ」に出会えるの楽しみにしています。

匿名希望様より

おはようございます。

遅くなりましたが、先日、確におもちゃ受け取らせていただきました。ありがとうございました。

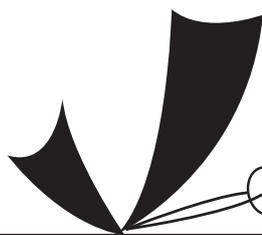
・・・実は、我が子はまだ3ヶ月半ぐらいで今回お願いしたおもちゃはまだちょっと早かったのですが、
私が(!)どうしてもフージットとスタッキングリングス&リングスが欲しくてお願いしました。

・・・案の定(!?)まだ早かったのか、我が子のフージットのファーストインプレッションは、大泣き(TT)モードで
「だめっだかぁ(TT)」と思っていたら、昨晚、ふと見たらそのフージットを見ながらニマニマとにやけ、
無事にお友達になれたようでした(ホッ(^ ^))。

トイフォーベビーさんのおもちゃは本当にかわいいものばかりで、いつもHPも楽しく拝見させていただいています。
またお願いすると思いますので、宜しくお願いします!

ではひとまず御礼まで

匿名希望様より



白黒赤

届いてさっそく見せてみました☆

ちょうど1カ月の娘なのですが、目で追い掛けたり、
手をのばしたりと反応がありました!!!

もう感動です(/_;))

少しずつ続けていきたいと思います☆

1人目の子供でてんでこまいでしたが、パパ大豆さんの
文章を読んで、少し気持ちに余裕ができました(^ ^)
私から離れるまでの時間、その時々を旬を見逃さない
ように接していきたいと思います。

毎日当たり前のように暴行や殺人のニュースがあり、
親としてどんなふう育てていけばよいか、
悩んでしまいます。

優しい子に育ててほしいなと願いつつ、絵本で遊んでいます。

もしかしたら遊んでもらってるのは私の方かも知れませんが(^ ^)

将来、後悔しないようにたくさんの愛情を
そそいでいきたいと思います。

ご丁寧なメールをありがとうございます。

過去にも何度も注文させていただいている
のですが、毎回とても丁寧に対応していただい
ております。

今回のメールも、貴店で選んで本当に良かった
と思えるような、心温まる内容でした。

本当に、子供は宝物ですね!

今回はご出産のお祝いなのですが、

きっと皆様喜んでくださると思います。

どうぞ宜しくお願いいたします。

東京都 S・M 様より



TINY LOVE ベビー バニー

『世界の赤ちゃんおもちゃトイフォーベビー』 ご利用案内

赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら…

トイフォーベビーで、あなたの赤ちゃんの発達ステージにピッタリ合った「旬のおもちゃ」がきっとみつかります

■ STEP1 まずは商品を品定め!お子さんの月齢に合ったおもちゃを見つけよう!

<http://www.toy4baby.com/>

上のURLをブラウザ(インターネット・エクスプローラーなど)に入力してください。

もし、おもちゃの選び方で迷ったら、いつでも気軽にご連絡ください!

・お電話なら…フリーダイヤル: **0120-1141922(い~よ、いくじに)**

■ STEP2 赤ちゃんにピッタリのおもちゃがみつかったら、早速注文!

インターネットでご注文

ご希望の商品の商品ページの「買いものカゴに入れる」のボタンを押すと、買い物カゴに商品が入ります。さらに買いものを続ける場合は、「買いものを続ける」ボタンを押すと、先ほどの商品のページに戻りますので、続けてほかの商品を買いものしてください。

ご希望の商品がすべて買いものカゴに入りましたら、「次へ」のボタンを押して、購入情報を入力してゆきます。最後に内容を確認して、「この内容で注文する」のボタンを押せば、注文完了です。



注文後すぐに、自動返信メールにて、ご注文内容の控えをお送りしております。その翌営業日(土日除く)に、当店サポートスタッフより、ご注文確認と発送予定をお知らせします。

FAX、Eメールでご注文

FAXフリーダイヤル : **0120-220-960** (通話料無料)

Eメール : **order@deez.co.jp**

FAXの場合お好きな用紙に下記の項目をご記入のうえ、上の番号にFAXしてください!

Eメールの場合、下記の項目を本文に書いていただいて

①名前 ②電話番号 ③商品番号・商品名・数量 ④お支払方法(代引き・クレジットカード・前払い銀行振込、郵便振替) ⑤ご注文者様住所・お届け先が別の場合お届け先住所と電話番号 ⑥宅配会社のお届け指定のご希望

電話でご注文

フリーダイヤル : **0120-141922(い~よ、育児に)** (通話料無料)

お気軽に、質問しながら注文してください。おもちゃについてわからない事や疑問を解決しながら、商品をお選びいただけます!

■ STEP3

おもちゃが届いたら、その日から、いっぱい遊んで赤ちゃんと一緒に楽しい時間を過ごしてください!

発行

株式会社ハッピーチャイルド 愛知県名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山4階

Copyright Happy Child Co., Ltd. All Right reserved